

2025 年 10 月 1 日

都道府県ライフセービング協会
加盟クラブ 各位

公益財団法人日本ライフセービング協会
理事長 入 谷 拓 哉

JLA グランドデザイン 2061 ライフガードの職業化に向けて 沖縄プロジェクトへの協力について

現状と背景

一般社団法人沖縄県ライフセービング協会は、沖縄県より受託した事業の一環として、過去 2 年間にわたり自然海岸の巡回（実質的なパトロール）を行い、利用者への注意喚起や声かけを実施している。この巡回活動は、沖縄県協会が受託する複数の事業の中でも特に重要かつ大きな比重を占めており、さらには、座間味村および渡嘉敷村からも海域監視業務を受託し、現在では年間通じて活動する沖縄県協会所属のフルタイムのプロライフガードとして 15 名を雇用している。

この事業は今後も拡大していく方向で調整されており、沖縄県協会としても非常に前向きに捉えている。その背景には以下のような理由がある。

- ・ 水難事故防止のため、沖縄県協会による巡回活動の継続と拡充は不可欠。
- ・ 観光地としての安全品質の向上に向けて、体制の質的向上が急務。

課題

沖縄県協会では、次年度から段階的にライフガード体制を拡充する計画を策定中である。しかしながら、人材の確保については大きな課題として挙げられる。

そこで、夏季スポット勤務ではなく、“職業”としてのライフガードの全国募集を呼びかけたい。特に今年の秋からのリクルート活動が非常に重要で、全国への発信を JLA と連携して展開したい、との要望を受けた。

JLA の対応

JLA グランドデザイン/アクションプラン 2031 においても「ライフガードの職業化に向けて、海水浴場外や通年での監視救助活動を試行」と掲げており、沖縄県協会の活動「沖縄プロジェクト」はその転換点にあることから、JLA としても全面的に協力することを理事会で承認した。

「沖縄県協会の事業拡大にともなう人材募集」に関するリクルート広報活動に対する協力。

- JLA ホームページでの掲載
- 説明会の開催
 - ✓ 全日本レスキュー MTG での紹介、大会会場での説明用ブースの設置
 - ✓ 大学 LSC 単位で対面による説明会の開催
 - ✓ オンライン説明会の実施 など

以上

公益財団法人 日本ライフセービング協会 事務局
〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階
TEL : 03-6381-7597 / E-mail : info@jla.gr.jp



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会